

訓練指導実施状況

講座名 手芸等 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 土くら食育 多目的ホール

実施状況写真



訓練指導の感想

初日は作品の説明を行。各々作品や黒板等。

一人一人に丁寧に説明をする。物を持つかない利用者様には
それと一緒の物を持ち、湯玉は、様手を以て、声のりながら行。

初めて作品を作る方は作の方からか、何度も手伝う。初日は少しだけ
皆少し緊張している様子。

Supported by



日本財団支援事業

訓練指導実施状況

講座名

手芸等

(宮崎県) 支部

参加数 4 名

実施場所 えくら館 多目的ホール

実施状況写真



訓練指導の感想

本日 体調不良により 1名欠席。

前回の作業内容を覚えての方と初めて覚えての方から 7人で。

再度説明を行い。作業を開始すると思ひ出しに様でスムーズに行う。

途中難題には3つで声掛けを行う。指先がうまく使えない方に対するは一緒に作業を行う動作である。また、集中すると姿勢も悪くなるため、そこで

体幹を起し、姿勢保持の介助を行ってから作業を行う。

今回 2回目という事もあり前回より会話、雑談も少しあり、零用金の中での作業を行った。

Supported by



日本財団支援事業

訓練指導実施状況

講座名

手芸専門

(宮崎県)支部 参加数 5名

実施場所 土くら食館 多目的ホール

実施状況写真



訓練指導の感想

本日3回目。前回の直しを数名の方に行う。3回目で丁寧で
少し作業慣れ王様子。ハンドメイドの方は指に力が入らなかつた
ので手先を持ち介助しながらハンドメイド台紙に押しつける。アタリ方を
作れる方は、うれしく場所や定位置、棒を使つてもかほん固定で王様にな
るが苦労した。少し貼絵は未だペーストを中心とした事、組み付
作業に少し苦戦して上手に貼りかぶる事が出来ない。残り2回。4回目は
仕上げに向かう作業です。最後少し丁寧で終わらせて下さい。

訓練指導実施状況

講座名 手芸鑑賞 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 カラーハウス くら館 久留米ホール

実施状況写真



訓練指導の感想

本日4回目。次が最後という事もあり、作品(作業)の見直しを行った。
30代男性の方が初めて作品を作成したと言わん。他の作品を作成する。
時間もあまりないから、今後の作品作りで慣れたかスムーズに
作業に取り組んでいた。他の利用者様は、仕上げにとりかかる。
間違っていたところを訂正を行った。10代女性は、少し工程が複雑
だったが、少しうつ形にして、出来上がりと笑顔もみられた。

訓練指導実施状況

講座名 手芸等 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 カラーホール

実施状況写真



訓練指導の感想

本日最後となります。作品が完成し額に入れて下さい。
手見栄えも良くて、(部屋)に食事やおしゃべりと話す時間。
皆さんは各自に手をもれ持つ帰ります。最後は多くの手直しで
手伝ひながら、額に入込んで、リボンを付けてと最後の仕上げ
は各自で来らいに行きました。5回同じく手伝ひながら、指先の力が
付かないから苦戦してニヤニヤしながら、細かい作業を最近は行なはず
だね、1回目は抵抗があり、2回目では様である。しかし回数が増むにつれてはか
か増し、職員も力ずつ手伝う回数も減りました。

訓練指導実施状況

講座名 手芸等 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 さくら館 多目的ホール

作品例写真



作品の説明

ハラダマト(やくわくのめ、桜). カリ絵(金魚).
シーレボリ絵(インコ)(珊瑚)アクリル(金魚).
10代女性は最近流行れてるハリルムを作成。背景に水草.
金魚を配置するかやけい(墨)で描いてます。
ハラダマトは、指先の力ではなく、ハラダマト台紙につけた糸の力で吊るす。
シーレボリ絵(インコ)は、場所によくシーレボリ貼れます。数回
仰取直しに行うが、出来上りはとても美しいです。
カリ絵(金魚)は、紙で小さくカリ(模色やバラバラ)不均一ですが、
立体的では無い感じです。本人も満足しています。

訓練指導実施状況

講座名 おかし作り (宮崎県) 支部 参加数 5名
調理訓練 実施場所 土人館 訓練室 (作業場)

実施状況写真



訓練指導の感想

今回は 大は 使用せず レンジで 作る簡単な割と軽い
食事のみ 調理を行った。レンジを使用するので 火傷には注意した。
みんなが完成し、ラッピングも見栄えも良くなり、皆も自慢に持つ
通り 家族と食べることを楽しむに話された。中には 作る軽い
コーヒーを購入し コーヒーと一緒に食べる方もいた。
子供は自分で作って食べる機会もないので、良い体験となり
成り 1回の調理訓練も楽しいとの事。

Supported by

日本財団支援事業



日本
財
團

THE NIPPON
FOUNDATION

訓練指導実施状況

講座名 おやし作り (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 工場食官 訓練室(作業場)

作品例写真



日本財団支援事業
2021年度
訓練指導会
(一社) 日本筋ジストロフィー協会
助成: 日本財団
2021/10/07
Supported by  THE NIPPON FOUNDATION

作品の説明

チコ・ヌマシユマロ、シスコーン等の材料を使用。
チコ・ヌマシユマロはレンジで加熱し、シスコーンを混ぜ、ハンドミキ
平均にて形をつくる。平均時熱ので火傷に注意し、ある程度の力で
押さない手平に押し。職員や一緒に押す力、混ぜて力を加える。
カットは包丁で行う。カットも一部介助。ラッピングは中山さん袋に入ら
ラッピング用の袋で綿める。簡単に作れるが、力も必要とされるので介助を
行う所も数ヶ所あり。材料が冷え込まない様で素早く混ぜる
ので介助するには混ぜる事が苦難しいと言っていた。

訓練指導実施状況

10/17
万葉

講座名 おかし作り 調理訓練 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 土くら食館訓練室

実施状況写真



訓練指導の感想

2回目の調理訓練。今回は冷凍パインをを使って挑戦しました。
パインをせんじやくするまで、少し待てば、それが「山の形を作り、
ソーラー、チヨコに乗せていく。焼玉上やのイメージを想像してから
作らね」ということで大変だった様子。

おかし作りは笑顔も多く楽しかった。自分で自分で作るという機会
もないで、手に作り方という触りも少い、作ったおかしがジュースを飲んで
満足していく。

Supported by



日本財団支援事業

訓練指導実施状況

講座名 あいかし作り 調理訓練 (宮崎県) 支部 参加数 5名
実施場所 工くら食育言訓練室

作品例写真



作品の説明

オーブンで20分間焼き、こねかしを焼色がついた。

パイも焼けた。出来上がりは上手に仕上げていた。皆初めての挑戦だ。Faで何度もオーブンを見て確認したりとワクワクした調理訓練には、手。ラッピングしてから自宅に持ち帰ったり、またやうちにその場で食べてみたり様々であった。中には。

クリスマスに作ってみたり。マフィンパイを作り、てみたりと言ひ下り。利用者の次の目標の意欲付けに付けてはいけない。また機会があたらあいかし作りを行ってみた。